

注意 ! CAUTION

部品の交換・修理または清掃を行なう場合には、必ず電源ブレーカをOFFにしてから作業して下さい。

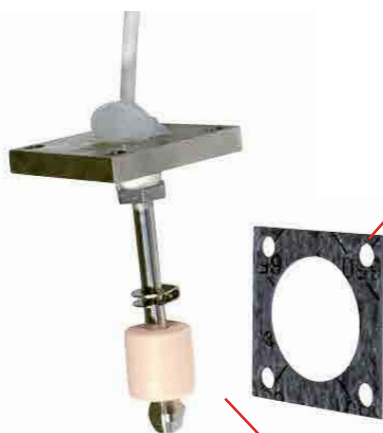
「2：媒体不足」が発生した場合

フロートの点検・清掃を行なってください。

※一次側電源を切り、給水を止めてから作業してください。

媒体不足の原因と処置

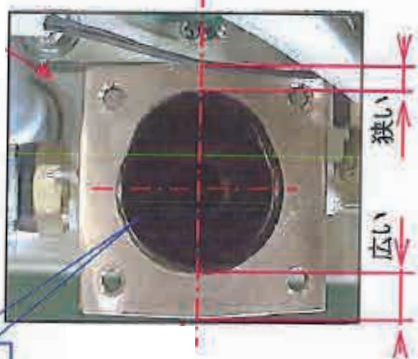
- ①フロートスイッチにスケール等が付着
・・・分解、清掃
- ②フロートの劣化（表面が荒れている）
・・・フロートの交換
- ③フロートタンク内でのエアだまり
・・・蓋のビスを緩めてエアを抜く



※フロートパッキンは分解清掃の際に割れる可能性がありますので予備部品を推奨致します。



※フロートスイッチ取付板の向きにご注意ください。



※フロートの取付向きにご注意ください。
例) PMPの場合はCLOSEロゴが上向きになるように取付。

※表面が荒れたフロートは交換が必要です。



【フロートの種類】

PP(白)	PMP(ピンク)	PTFE(フッ素)	SUS
水温 95℃以下	水温 100～120℃	水温 130～180℃	取用 又 特殊仕様
「CLOSE」ロゴ上向き		下部スプリング	くぼみ 上向き

--	--	--